

# 常連さんの横顔

Fさん(70代女性)

「ここは私の本棚  
いくらでも読めるなんて夢みたいです」



「景色を見ながらの読書タイム、気に入っています。  
最初はどんな所かよくわからなくて、おっかなびっくり入ったの」と教えてくれた常連のFさん。

「ガラス窓から緑が見えるのがステキ。  
ここで読むと、きちんと姿勢よく読めるのがいいんですよ」と  
週に2～3回来てくれます。

自宅はここから1キロほどで在住20年。障害者作業所、保育園(障害児担当)に勤務しながら3人の子供を育てあげ、お姑さんを看取り、今はご主人と二人暮らし。

## 共通の趣味は走ること

「走り始めて20年かな。まず私が50歳のときに走ることに目覚めて仕事をやめちゃったんです」  
そんな奥さんを見ていて「楽しそうにやっているな」と、なんとご主人も定年前に退職！

「主人は背が高く私は小さいから、よくチッチとサリーみたいって言われていたの」チーム・チッチとサリーとして、日本全国の大会に参加。「そのおかげで日本中に友達ができました」  
最近、歴史の名所を見ながらウォーキングを楽しんでいるそうです。

「今は、まちライブラリーへ来ることが歩く目的になっています。  
近くにこんな素晴らしいライブラリーがあるなんて夢みたい」

かつて年間100冊は読んでいたというFさん、実は本を全部、処分してしまったと言います。  
いわゆる断捨離。「うちの本棚は空っぽ。せっかく処分したから増やしたくない。そんなときにここに出会ったの。すごいタイミング！」読書熱が再燃したのです。

「ここは自分の本棚みたい。今まで読まなかったジャンルの本に  
出合えるのも楽しいです」とニッコリ

現在、蔵書は6000冊以上。「どんどん増えているからいくらでも読める！」  
Fさんとまちライブラリーのお付き合い、長くなりそう。嬉しい限りです。

## 好きな作家&おすすめ本

原田マハ、東野圭吾。最近は葉室麟がお気に入り、おすすめは「津軽双花」明智光秀時代、あの時代の人の事を知って、大河ドラマを見るのがより面白くなりました。女性の立場というのも興味深いです。